



## 白毫寺裏でリスを目撃

白毫寺裏に浅い小さな池があります。そこに3月23日に仕事に来ていた奈良県林業試験場の柴田毅式さんが池の周りにあるコナラの木にいるリスを目撃したそうです。  
(前田喜四雄)

## 春日山

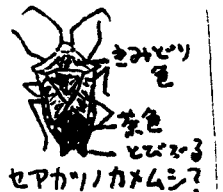
3月31日、春日山に行きました。久しぶりに曇ひとつない快晴でした。

まず、白毫寺の裏へ行きました。特に変わったものはいませんでした。その後、柳生街道の車が通れる方の道を上がって行きました。スギの大木の高い所からキツツキの「キョッ」という声が聞こえてきたので、急いでその木の所へ行きました。「タラララララ」というドラミングを何回も繰り返していましたが、木の根元へ行っても、少し離れても、どうしても姿は見えませんでした。この時、谷の方でアオゲラが盛んに「ピョーピョー」と鳴いていました。すぐ近くにも「ピョー」と鳴きながら来たようでしたが、姿は見えませんでした。「キョッ、キョッ」とも鳴いていました。アオゲラとアカゲラとオオアカゲラの3種類の「キョッ」という声が聞き分けられたらいいのですが、姿を見ながら声を聞くことはあまりないので、「ピョー」と鳴かないと、どれが鳴いているのか分かりません。アオゲラはその後、上へ方へ行っても、よく鳴いていました。

木の上から鳥らしいのがバサバサと落ちてくるのを見ました。立ち止まって見ていると、一度、枝にひっかかりましたが、結局地面まで落ち、斜面を少し転がってから止まりました。「何だ?」と思って双眼鏡で見ようとしたら飛んでいってしまいました。2羽のヒヨドリでした。2羽でからまっていたらしいです。

黄緑や赤色の木の芽が太陽の光に当ってすごくきれいでした。

上の方へ上がって行く途中、ナガメというカメムシともう1種、別のカメムシを見ました。絵を描いておいて帰ってから図鑑を見ると、セアカツノカメムシというカメムシのようでした。



新池ではカイツブリを見ませんでした。ヒガラがよく鳴いていました。姿は見えませんでした。ヒガラはいつも声を聞きますが、木の高い所で鳴いていて姿が見えません。テングチョウ、ルリタテハなどの蝶や、アメンボ、オタマジャクシ、魚、大きなトカゲも見ました。上まで上がってから若草山の方へ行きました。行く時にコツバメ(蝶)を見ました。若草山でもキョッというアオゲラらしい声を聞きましたが、種類ははっきりしませんでした。

若草山からはいつものように春日大社の方へは下りず、初めて奈良奥山ドライブウェイを通って下に下りてみました。アゲハを見ました。ギフチョウではありませんでした。

この日、春日山で見た（声を聞いた）鳥は、コサギ、アオサギ、キジバト、アオゲラ、コゲラ、ツバメ、キセキレイ、ビンズイ、ヒヨドリ、ルリビタキ、シロハラ、ツグミ、ウグイス、キクイタダキ、エナガ、ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カシラダカ、カワラヒワ、イカル、スズメ、ハシブトガラスです。

（前田健）

## シギ・チドリ、コミミズク（16）

4月1日 夕

広大寺池は水がさらに増えました。

カイツブリ、カルガモ（7）、コガモ（5）、ヨシガモ（50）、キンクロハジロ（オス1メス1）、ケリ、イソシギ（1）、セイタカシギ（2）、ツバメ、ハクセキレイ、モズ、ツグミ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラスがいました。

コガモとカルガモはひっそりとしていたので、初めは気がつきませんでした。イソシギも対岸にいて、かなり遠いので見にくかったです。この池でイソシギを見たのは初めてです。ヨシガモの50羽というのは、この池では今までの中で最高の数です。池の中に入っていた人たちがセイタカシギに近づいたので、セイタカシギが飛び立ちました。やはり1羽の翼の後のふちには白い部分があります。

井戸野池へ行くと、ちょうどツルシギが飛んで来たところでした。ハマシギと同じようにきれいに飛び、池に下りて餌を取り始めました。14羽いました。また増えたようです。胸のあたりに黒い夏羽が混じっているのが目立つ個体が2羽いました。他の個体も少し変わってきました。他にコチドリ（7）、ケリ、ハクセキレイ、スズメがいました。

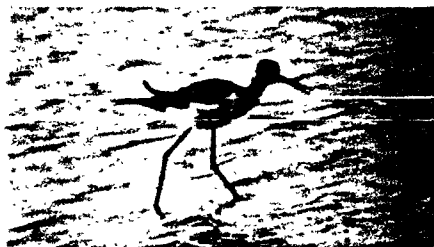
田んぼにはコミミズクはもういませんでした。アオサギ、カリ、ヒバリ、ツバメ、タヒバリ、モズ、ツグミ、カシラダカ、スズメ、ハシボソガラスがいました。

（前田健）

## 忍辱山 4月1日

昨年4月13日に忍辱山の池でたくさんのヒキガエルのオタマジャクシを見つけたています。今年は暖冬だったので、ひょっとすると昨年より早く卵を産んでいるのではないかと思い、4月1日に小雨が降っているにもかかわらず、教育大4回生の上岡岳君と忍辱山に様子を見に行ってみました。しかし、オタマジャクシはおろか、卵さえ見当りませんでした。しかたなく、その池の下の小川や田んぼの溝の中を探ってみました。すると、ヨコエビ、カスミサンショウウオのオタマジャクシ、スジエビ、タモロコ、ドンコがいるのが確認できました。

（前田喜四雄）



セイタカシギ（井戸野池）